

空 手 道

＜競 技 規 定＞

1. 全国中学生空手道選手権大会要項に準ずる。
2. 競技者は(赤・青)の帯を持参着用のこと。
3. 競技方法
 - (1)組手競技はトーナメント方式とし、形競技は、得点制で行う。また、組手競技・形競技共に、3位決定戦は行なわない。
 - (2)団体組手競技、団体形競技は登録5名までの3人制とし、1校1チームとする。
なお、団体組手は2名でも参加可能とし、その場合は先詰めとする。
 - (3)形競技について
 - ①得点制システムを採用する。
 - ②空手道競技規定(JKF)の形リストから選択する。
 - ③各審判員の点数5.0～10.0の間で採点する。
 - ④個人戦
 - ・ROUND1は基本形及び第1指定形、ROUND2は第2指定形。
メダルマッチは得意形とする。各ROUND演武する形を全て変える事。各ROUNDでの再試合の場合、同じ形を使っても良い。
 - ・ROUND1のグループ数やROUND2への進出人数については、参加選手数により決定する。
1グループあたりの人数は6～12人とする。
 - ・1人ずつ演武する。
 - (5)団体戦
 - ・ROUND1は指定形。メダルマッチは得意形とする。ただし参加人数によりROUND1がメダルマッチとなる。
- (4)組手競技について
 - ①トーナメント方式で行う。
 - ②6ポイント差とし、競技時間は1分30秒フルタイムとする。
 - ③安全具は、拳サポーター(赤・青)、ニューメンホー(V・VI・VII)、ボディプロテクター、シンガード・インステップガード(色:白のみ)、男子はファールカップを着装すること。
- (5)服装について
 - ①競技者は必ず、上衣の左胸に学校名(例「〇〇中」20cm×8cm程度)学校名を胸につけること。(白色の布等にネームペンで書いたものでも構わない。)
- (6)その他
 - ①防具等の貸し借りは禁止とする。